

放射線治療科に過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ （臨床研究に関する情報公開文書）

北海道がんセンターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さんの過去の記録や保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日 文部科学省・厚生労働省・経済産業省制定、令和4年3月10日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。この研究は、北海道がんセンター倫理審査委員会で承認され、当院の院長より実施の許可を得ております。

【研究課題名】

放射線治療計画の精度検証に対する統計解析

【研究機関名・長の氏名】

北海道がんセンター 院長 加藤 秀則

【研究代表者名・所属】

北海道がんセンター 診療放射線科 診療放射線技師 宮田賢人

【研究の目的】

放射線治療は年々高精度化されており、正常な組織を可能な限り避け、腫瘍のみに放射線を照射するようなピンポイントな治療を行うために、強度変調放射線治療と呼ばれる技術が発展しています。強度変調放射線治療では従来の放射線治療以上に、治療装置が放射線を照射する位置精度や、放射線量とその分布の精度が重要になります。このことから、患者様への治療開始前に、治療計画通りの治療ができるかどうかを調べる精度検証を行うことが推奨されています。

精度検証の結果は多くの因子の影響を受けますので、それらの各因子に対して精度検証結果との関係を解析し、把握することが本研究の目的です。本研究で得られた知見から、当院における精度管理を再評価することで、より安全かつ正確な治療の提供に繋がる可能性があります

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2018年5月1日から2024年6月30日までに当院で放射線治療を行った患者さんで、線量分布の検証を多次元検出器(Delta4)を用いて行った患者さん。

○利用する検体・カルテ情報

診療情報：照射部位、照射開始日、治療計画

本研究で新たに試料を採取したり使用したりする予定はありません。

○具体的な研究内容

2024年2月15日（第1.0版）

当院における放射線治療の精度検証の結果とそれに影響する因子との関係性を解析し、より良い精度管理、精度検証について考察することを目的とします。当院で放射線治療を受けられた患者さんの線量分布解析の結果、診療情報を解析に用います。

診療情報は治療計画装置、放射線情報システムより収集します。

○研究結果の公表について

本研究の成果は国内の勉強会で発表する予定です。この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

○個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など患者さん個人を直ちに特定できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にもあなたのプライバシーは厳重に保護され、あなたの氏名や病名などが他に知られることは絶対にありません。

[研究実施期間]

2024年2月（倫理審査委員会による実施許可日）～2024年9月30日

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は2025年3月31日までに以下にご連絡ください。ご連絡がなかった場合、ご了承いただいたものといたします。ご了解されない場合でも不利益を受けることはありません。なお、すでに解析に使用された情報は研究データから情報を削除できない場合がございますので、ご了承ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道がんセンター 診療放射線科

担当者：宮田 賢人

住所：〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3番54号

電話：011-811-9111

FAX：011-832-0652